

成分名	パラオキシ安息香酸イソブチル
英文名	Isobutyl p-Hydroxybenzoate
CAS No.	4247-02-3
収載公定書	薬添規 食添 外原規
A TOXNET DATABASE へのリンク	https://chem.nlm.nih.gov/chemidplus/rn/4247-02-3

投与経路	用途
経口投与	防腐剤、保存剤

JECFA の評価

JECFA では、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸プロピルエステルの 3 品目しか評価されていない。

パラオキシ安息香酸イソブチルは評価されていない。

1. 単回投与毒性

動物種	投与経路	LD50 ¹⁾
ラット	経口	> 10,000mg/kg
ラット	経口	2,600mg/kg

2. 反復投与毒性

2-1 ラット¹⁾

ラットに 0.01～1.0 g/kg の割合で 6 ヶ月間、経口投与しても、成長や臓器の肉眼、組織学的検査による異常は認められなかった。

3. 遺伝毒性

3-1 微生物突然変異試験 : (－)

3-2 染色体異常誘発試験 ハムスター SCEs * : (－)

人 SCEs * : (－)

* SCE: 姉妹染色体分体交換

4. 癌原性

4-1 マウス²⁾

ICR/Jc 雌雄のマウスに、パラヒドロキシ安息香酸ブチル及びパラヒドロキシ安息香酸 イソブチルをそれぞれ、0.15%、0.3%、0.6% (最大耐用量) を 102 週間、混餌投与した。

肺、軟部組織及び造血組織を含めた種々の臓器に腫瘍が観察されたが、対照群と比較し有意差は認められなかった。

5. 生殖発生毒性

該当文献なし。

6. 局所刺激性

該当文献なし。

7. その他の毒性

該当文献なし。

8. ヒトにおける知見

該当文献なし。

引用文献

- 1) 第7版 食品添加物公定書解説書 (1999)
- 2) Inai K, et al. Food Chem Toxicol, Jun; 23(6): 575-8